

令和2年度
北多摩北部地域保健医療協議会
地域医療システム化推進部会
会 議 録

- 1 開催方法 書面開催
※令和3年3月1日(月曜日)、委員宛てに資料を送付し、確認書の提出をもって出席とした。

- 2 北多摩北部地域保健医療協議会 地域医療システム化推進部会委員 (令和2年度)

氏 名	役 職 等
奥村 秀	一般社団法人小平市医師会長
黒田 克也	公益社団法人東村山市医師会長
田中 英樹	一般社団法人清瀬市医師会長
熊野 雄一	一般社団法人東久留米市医師会長
指田 純	一般社団法人西東京市医師会長
多賀谷 守	公益社団法人東京都小平市歯科医師会長
北村 晃	一般社団法人東京都東久留米市歯科医師会長
浅野 幸弘	公益社団法人西東京市歯科医師会長
上西 紀夫	公立昭和病院長
高西 喜重郎	公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター院長
藤原 正直	東京消防庁小平消防署長
村田 明美	公募委員
篠宮 智己	小平市健康・保険担当部長
山口 俊英	東村山市健康福祉部長
矢ヶ崎 直美	清瀬市健康福祉部包括ケア・健康推進担当部長
小堀 高広	東久留米市福祉保健部長
佐藤 謙	西東京市健康福祉部ささえあい・健康づくり担当部長
山下 公平	東京都多摩小平保健所長

(敬称略)

3 欠席委員

なし

4 代理出席者

なし

5 議題

(1) 令和2年度北多摩北部地域保健医療協議会（書面開催）意見（報告事項）

(2) 地域保健医療推進プランの中間評価（案）について

(3) 地域医療連携について

ア 脳卒中医療連携推進事業の取組

イ 糖尿病医療連携推進事業の取組

(4) 医療安全推進事業について（地域医療安全推進分科会）

(5) 報告事項

ア 令和2年度北多摩北部保健医療圏歯科保健推進会議

イ 受動喫煙防止対策の取組について

ウ 令和2年度課題別地域保健医療推進プランの取組について

(6) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について（情報提供）

6 意見のとりまとめについて

確認書は、「確認」または意見を記載していただく形式としており、全ての委員の方から確認書をいただき、議決事項は承認された。

（意見とりまとめ結果は別紙のとおり）

令和2年度北多摩北部地域保健医療協議会 地域医療システム化推進部会（書面開催）各委員からの意見

(1) 令和2年度北多摩北部地域保健医療協議会（書面開催）意見（報告事項）

	意見	事務局コメント
1	<p>・本年1/1～1/8までJ:COMで北北5市市長と医師会会長が新年の挨拶を放映したように、今後J:COMを活用し情報発信ツールとして使うのはどうか？</p>	<p>・保健所広報活動については、J:COMなどケーブルテレビの活用も、地域への情報発信ツールとして有効であると考えています。一方、新型コロナウイルス感染症の発生動向は不安定で先が見通しにくく、様々な保健所事業の実施に影響が出ている状況です。そのため、当面はコロナ禍でも実施できる広報活動を着実に進めてまいります。</p>

(2) 地域保健医療推進プランの中間評価（案）について

	意見	事務局コメント
1	<p>・応急診療所での内科及び小児科の受診が激減している。</p> <p>・災害時トリアージ訓練も令和2年度は実施できなかった。</p>	<p>・現在、発熱等の症状がある方は「東京都発熱相談センター」に相談し、地域の「診療・検査医療機関」を案内されて受診していることが市の応急診療所への受診減の一因となっていると思われます。また、新型コロナ感染への過度な不安からの受診控えについては、適切な受診が重要であることを保健所ホームページ等を活用し、市民に普及啓発していきます。</p> <p>・災害医療については、北多摩北部地域災害医療コーディネーター及び各市の災害医療コーディネーターを中心に体制整備が進められています。令和2年度は新型コロナウイルス対応のため、訓練等の実施は困難でしたが、WEB会議システムを活用した圏域での災害医療連携会議や行政担当者会はコロナ禍でも開催され、検討が進められています。</p>
2	<p>・各団体で取り組んでいる先進事例で自分のところでもやれるものを取り入れていきたい。</p> <p>・コロナの影響もあり「こころの健康づくり」「フレイル予防」が大切になってくるとは考えます。</p>	<p>・各団体の取組を推進するため、今後も先進事例等報告シートを作成、提供していきます。ご活用いただければ幸いです。</p> <p>・「こころの健康づくり」や「フレイル予防」については、コロナ禍においても取り組むべき重要な課題と考えています。今後、各市とも情報を共有して対応していきます。</p>

(3) 地域医療連携について

	意見	事務局コメント
1	<p>・令和2年度糖尿病ネットワーク連携は一切会議ができなかった。一方、学術等でweb講演会を開き参加者が多かった。</p>	<p>・令和2年度糖尿病医療連携推進事業では、ネットワーク委員会は3回のうち2回は書面開催となりましたが、第2回委員会及びネットワーク検討会はWeb方式で会議を行いました。一方、毎年開催している医療従事者向け研修会と都民講演会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。ご指摘のとおり、コロナ禍においても研修会や講演会を適切に実施できるよう、Web開催に必要な機材の購入等により環境整備を行ったため、令和3年度はオンライン研修等を実施する予定としています。</p>
2	<p>・コロナ禍の中で開催できる都民公開講座はあるのか？ 検討必要と考えます。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の発生動向は不安定で先が見通しにくく、様々な保健所事業と同様、医療連携推進事業の実施にも影響が出ている状況ですが、コロナ禍でも着実に都民公開講座を開催できる方法等を検討してまいります。</p>

3	・脳卒中ネットワーク委員会は2回とも書面開催となったが、今後はオンラインでの開催を検討でしょうか。	・ご指摘のとおり、令和2年度脳卒中ネットワーク委員会は2回とも書面開催となりましたが、リアルタイムでの意見交換を行うことができるよう、令和3年度はオンライン会議を開催する予定としています。
---	---	--

(4) 医療安全推進事業について（地域医療安全推進分科会）

	意見	事務局コメント
1	・コロナで開催なし。	・ご指摘のとおり、令和2年度の医療安全推進担当者研修会及び都民講演会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としました。 新型コロナウイルス感染症の発生動向は不安定で先が見通しにくく、様々な保健所事業の実施に影響が出ている状況ですが、令和3年度はコロナ禍でも安全に実施できるオンライン開催等の方法による医療安全管理担当者及び患者相談窓口担当者向け研修会等を予定しています。
2	・同じクリニックに対して複数の相談があった際には、医師会にも知らせてほしい。	・相談者と医療機関の情報を守る趣旨から個別の事案をご報告することはできませんが、医療機関への指導が必要な事例や地域医療の安全のため医師会と共有すべき事例等については、随時、保健所から所属医師会に情報提供させていただいております。その際にご協力をよろしくお願いいたします。

(5) 報告事項

ア 令和2年度北多摩北部保健医療圏歯科保健推進会議

イ 受動喫煙防止対策の取組について

	意見	事務局コメント
1	・受動喫煙防止対策についてのPRをFMひがしくるめでもお願いをしたい。（毎週火曜日に医師会の番組あり）	・受動喫煙防止対策については、令和2年4月に改正健康増進法や東京都受動喫煙防止条例が全面施行され1年が経過しましたが、飲食店等においてまだ制度の理解が不十分な事例が見受けられています。現在、新型コロナ対策に追われて十分な普及啓発活動ができていない状態とはいえませんが、今後はご提案のあった地域媒体の活用も含めて、ターゲットを絞った効果的な普及啓発活動を検討してまいります。

ウ 令和2年度課題別地域保健医療推進プランの取組について

(6) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について（情報提供）

	意見	事務局コメント
1	・コロナ自宅療養者への訪問やオンラインでの診療に協力したいが、症状悪化時の後方病院へのスムーズな診察、入院体制の確保をお願いしたい。	・都では、体調が悪化したコロナ自宅療養者が地域の医師等による電話・オンラインや訪問による診療を速やかに受けられるよう、本年4月から「地域における自宅療養者等に対する医療支援強化事業」を開始し、各市医師会の皆様のご協力と夜間休日に往診等を実施する事業者等との連携により、各地域における診療体制の整備を図っています。